

研究課題名	慢性肺疾患の増悪・予後に対する身体活動性の影響を検討するための観察研究
研究の意義・目的	慢性閉塞性肺疾患(COPD)をはじめとした慢性肺疾患において、質問票で調べた患者さんの身体活動の多さや呼吸機能検査等の普段の診療で指標となる項目と、疾患の年間の急性増悪（風邪や天候の悪化をきっかけに疾患に関わる症状が一時的に悪化したり追加の治療が必要になったりすること）の回数や生命予後との関係を検討します。
研究を行う期間	倫理審査委員会承認後 ～ 2024年12月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2021年1月～2023年12月に大阪市立大学医学部附属病院の呼吸器内科で、慢性肺疾患の診療のため外来通院された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、併存症、検査データ、質問票のデータ】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院呼吸器内科のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院呼吸器内科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 呼吸器内科学 研究責任者 井尻 尚樹
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。今回の研究は、大阪市立大学大学院医学研究科呼吸器内科学教室の研究費のみを使用して実施されます。研究者の開示すべき利益相反の状況としては、実施分担者の浅井一久はノバルティスファーマ株式会社、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社から、渡辺徹也はアストラゼネカ株式会社から講演料を得ています。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 呼吸器内科学 （担当者氏名）井尻 尚樹 電話番号：（06）6645-3916 メールアドレス：kokyuki@med.osaka-cu.ac.jp